



<CAM ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2019年8月16日

VN30 インデックス構成銘柄の上半期決算 平均で売上高+16%

上半期の VN30 指数構成銘柄の業績は単純平均で売上は約+16%、利益はほぼフラットな伸びとなった(いずれも前年同期比)。世界的な貿易・経済の停滞が利益面で影響を与えていると思われる。

不動産のビンググループ、ビンホームズ、銀行ではベトコムバンク、ミリタリーバンクが好調、サコムバンクも大幅増益となった。

小売りのモバイルワールド、フーニュアン・ジュエリーも大幅増益が続き、IT の FPT も好調を維持。ペトロベトナム・ガスも売上・利益を大幅に伸ばした。

	指数構成銘柄	外国人 投資枠	2019年上半期	
			売上 伸び率	利益 伸び率
1	ビナミルク	○	8%	6%
2	ビンググループ	○	1%	121%
3	テクコム・バンク	×	5%	9%
4	ホアファット・グループ	○	10%	-13%
5	マサン・グループ	○	0%	-38%
6	ベトジェット航空	○	24%	4%
7	VPバンク	×	16%	-1%
8	モバイル・ワールド	×	16%	38%
9	ビンホームズ	○	72%	22%
10	ミリタリー・バンク	×	29%	29%
11	FPT	×	22%	29%
12	ベトコム・バンク	○	20%	41%
13	ノバランド・インベストメント	○	88%	12%
14	サイゴンビール	○	9%	14%
15	エクシム・バンク	○	-4%	-29%
16	サコム・バンク	○	40%	50%
17	HDバンク	○	11%	7%
18	ピンコム・リテール	○	36%	8%
19	フーニュアン・ジュエリー	×	5%	16%
20	ペトロベトナム・ガス	○	48%	40%
21	ジュマデプト	×	0%	-78%
22	SSI証券	○	-28%	-42%
23	ベトナム投資開発銀行	○	3%	-5%
24	ベトイン・バンク	×	19%	1%
25	リー冷蔵電気工業	×	3%	-16%
26	バオ・ベト・ホールディングス	○	15%	-20%
27	コテコンズ建設	×	-20%	-57%
28	FLSファロス建設	○	44%	-12%
29	タインタインコン・タイニン	○	4%	-99%
30	ペトロベトナム化学肥料	○	-27%	-79%
	30銘柄平均(単純平均)		16%	-1%

色付きは二桁以上の伸び

外国人保有枠：○ = あり(買付可能)、× = なし(買付不可) (8月15日現在)

出所：現地大手証券会社レポートおよびブルームバーグのデータを基にキャピタル アセットマネジメントにて作成

VN30 指数は、ホーチミン市場上場銘柄の内、時価総額が大きく流動性が高い 30 社の時価総額から算出されるインデックス。

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資のご検討あるいは実際の投資の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)で、リスク及び手数料等を十分にご理解の上、投資家ご自身でご判断下さい。